

# 一般国道2号 富海拡幅 新規事業採択時評価

平成23年1月

国土交通省 中国地方整備局

## 事業位置図

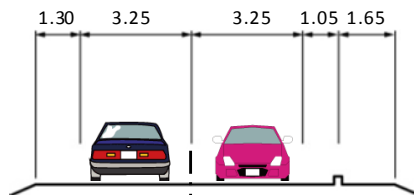


## 計画概要

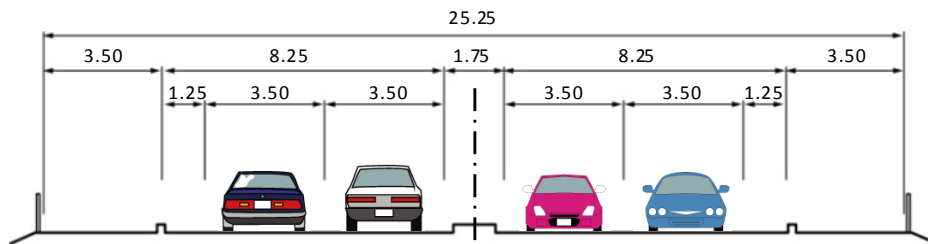
起 終 点	やまぐちけん しゅうなんし へた やまぐちけん ほうふし とのみ 山口県周南市戸田～山口県防府市富海		
計 画 延 長	L=3.6km		
設 計 速 度	80km/h		
車 線 数	4車線		
計 画 交 通 量	約45,500台/日		
	乗用車	小型貨物	普通貨物
	約19,000台/日	約5,200台/日	約21,300台/日
全 体 事 業 費	約90億円		

## 標準断面図

### 現況横断面図



### 整備後横断面図



## 地元調整の経緯等

### 都市計画決定等の状況

S48年 4月：都市計画決定

H22年度：都市計画変更手続き中（H22年度末決定予定）

### 地域の要望等

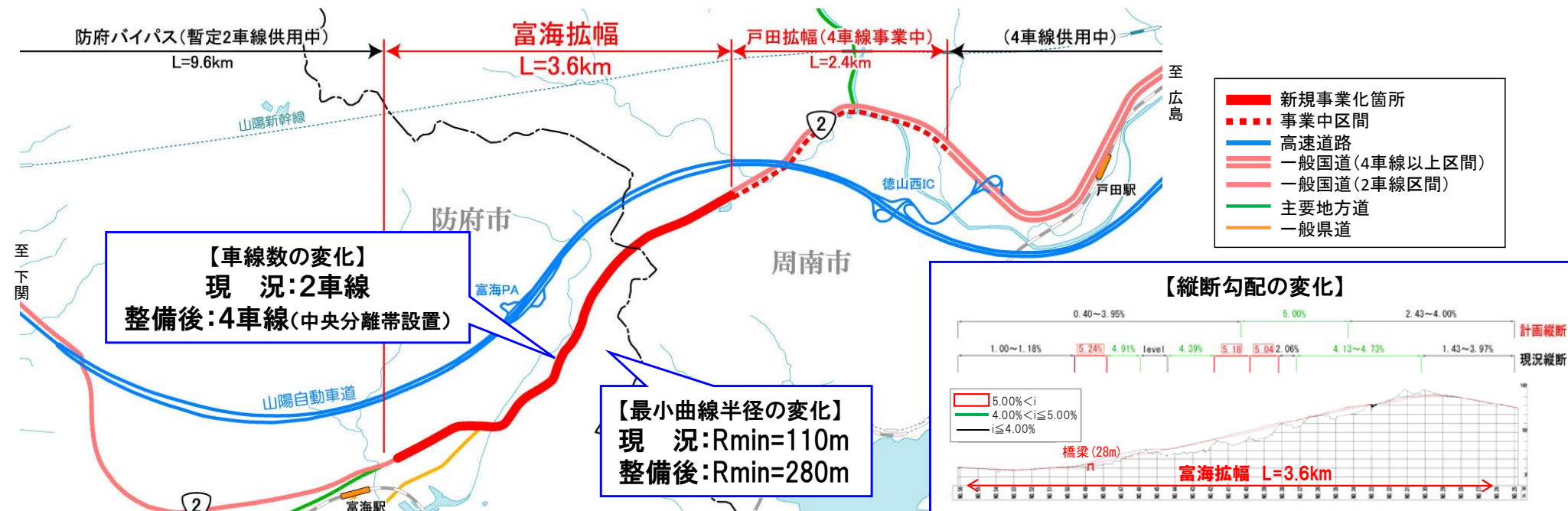
H22年11月：防府市長が富海拡幅の早期事業着手を大臣へ要望

H22年12月：山口県知事が富海拡幅の新規事業化を国土交通省へ要請

H23年 1月：山口県知事より本事業の予算化について了解

# 2. 整備効果

- ・当該区間の4車線化整備による交通容量の増大により、国道2号富海地区における交通渋滞が緩和。
- ・線形不良箇所の解消、及び中央帯の設置により車線逸脱等を防止することで正面衝突等の重大事故を削減。



## 整備効果

〔交通渋滞の緩和〕

4車拡幅整備により、交通容量が確保され、**交通渋滞の緩和**が期待される

国道2号富海地区における混雑度  
**現況:2.0⇒整備後:1.0**

〔交通事故の削減〕

国道2号富海地区における線形不良箇所数  
**現況:4箇所 ⇒ 整備後:0箇所**  
(平面線形不良:1箇所)  
(急勾配:3箇所)

線形不良箇所の解消、及び中央分離帯の設置により車線逸脱等を防止することで**正面衝突等の重大事故の削減**が期待される

〔物流ネットワークの形成〕

渋滞の緩和や事故の削減により、国道2号の**時間信頼性が向上**

信頼性の高いネットワークの形成により、**物流の効率化に寄与**することが予想される

## ◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業
<b>総費用 (C)</b>	83
<b>事業費</b>	72
<b>維持管理費</b>	11
<b>総便益 (B)</b>	278
<b>走行時間短縮便益</b>	268
<b>走行経費減少便益</b>	10
<b>交通事故減少便益</b>	0.07
<b>費用便益比</b>	<b>3.4</b>

<b>経済的内部収益率 (EIRR)</b>	13.4%
------------------------	-------

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

※1:総費用、総便益については、基準年(H22)における現在価値を記入。

※2:総便益には、3便益(走行時間短縮便益、走行経費減少便益、交通事故減少便益)を計上。

※3:費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。